

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫していることなど
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			広いスペースを確保できるよう療育内容で分けたりなど工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			基準配置以外に毎日専従で加配職員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			2階のためエスカレーターや階段の利用はあるが、施設内はバリアフリーである。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			職員間での情報共有がなされており、常に話し合う時間を設けている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			アンケートのご意見を参考にしながら、改善に向けて取り組んでいる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	外部評価の機会がなく、できていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			確保している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			各々の意見・要望を分析し、結果を反映させ計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			実施している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			定期的に職員会議、情報共有を行い、立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			静と動を組み合わせ工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			支援の形に変化を持たせ、柔軟に対応しながら支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			バランスの良い組み合わせになるよう心掛け作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			基本毎日実施している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			問題点等話し合い、当日にできない場合は翌日に必ず行って共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			各々細かく記録を残し、振り返りができるようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			常に観察を行い、記録し、定期的に計画を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	<input type="radio"/>			支援時間の極端に短い児童に対して、組み合わせにくく場合もあるが実施している。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		職員間で情報を共有しているが、主に管理者が参画している。
	⑪	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		毎月学校から行事予定をいただき、ご家庭に確認していただくようにしている。
	⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	今は該当者がいない。
	⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		担当者会議などで情報を共有している。
	⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		該当者がいれば、今後提供していく予定。
	⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修などにはできる限り参加している。
	⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	児童館や公園などで障害のない子どもとの交流はある。
	⑰	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		できる限り参加している。
	⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳でお伝えしたり、送迎時に直接お話しして共通理解に努めている。
	⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		悩みを共有理解しながら、助言を行っている。
保護者への説明責任等		運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に書面を確認してもらいながら、説明を行っている。
	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		必要に応じてできる限り保護者の話をうかがい、支援を行っている。
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者参加の会は設けているが、父母の会の活動といえるのかは不明である。
	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情マニュアルに沿って対応している。
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		法人本部からの通信を配布したり、必要な書類はその都度配布している。
	㉔	個人情報に十分注意しているか	○		書類は鍵付き書庫に保管している。
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		常に丁寧なコミュニケーションを心掛けて対応している。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民を招待する等の活動はできていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			その都度知らせるようにしている。
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			必ず定期的に行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			計画に沿って実施している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現在は該当者がいない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現在は該当者がいない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成、共有はできている。